

スーパーオイルポンプキット（リリーフバルブ付）取扱説明書

製品番号	01-16-0068（ドリルドライバーセット無）
	01-16-0070（ドリルドライバーセット付）

適応車種	モンキー・ゴリラ（Z50J-1300027～1805927）
	ダックス 50（マニュアルクラッチ車両に限る）
	ダックス 70（マニュアルクラッチ車両に限る）
	CD50（CD50-1300001～1330600）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

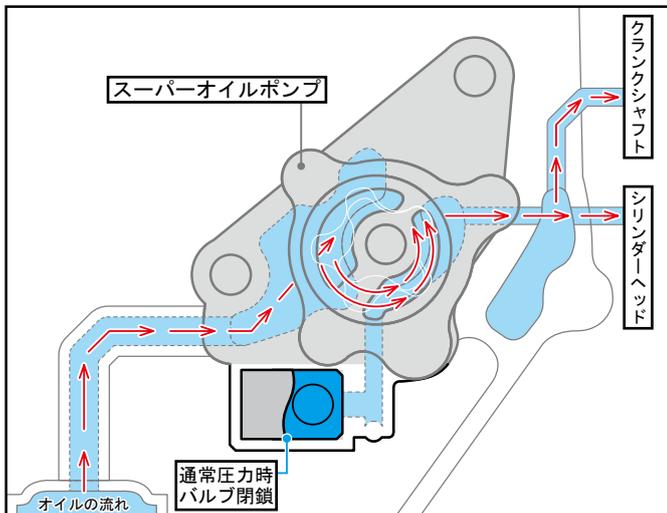
☆正しく安全にご使用頂くために☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品は、シリンダーヘッドまわりのオイル量を確保する為にR. クランクケースのオリフィス穴加工が必要です。
- ◎当説明書ではシリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外した状態での作業を記しています。
- ◎1次側（クランクシャフト）マニュアルクラッチを使用されている場合は、一旦そのクラッチを取り外す必要があり、その際に特殊工具ロックナットレンチ（弊社品番：00-01-0152）が必要となります。また、取り付けの際にはクラッチアウターカバーガasket（弊社品番：00-02-0122）が必要です。別途お買い求め下さい。
- ◎当製品には、取り付けの際に必要なR. クランクケースカバーガasket（弊社品番：00-01-0095）は含まれておりませんので別途お買い求め下さい。
- ◎製品取り付け時は必ず各部品の点検を行い、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、新品部品と交換して下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
 （説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
- ◎遠心強化クラッチ車両への同時装着は干渉する為出来ません。
- ◎旧型のスペシャルクラッチ（オイルフィルターを取り付け部が無いタイプ）との同時装着は干渉により出来ません。（参照図記載）

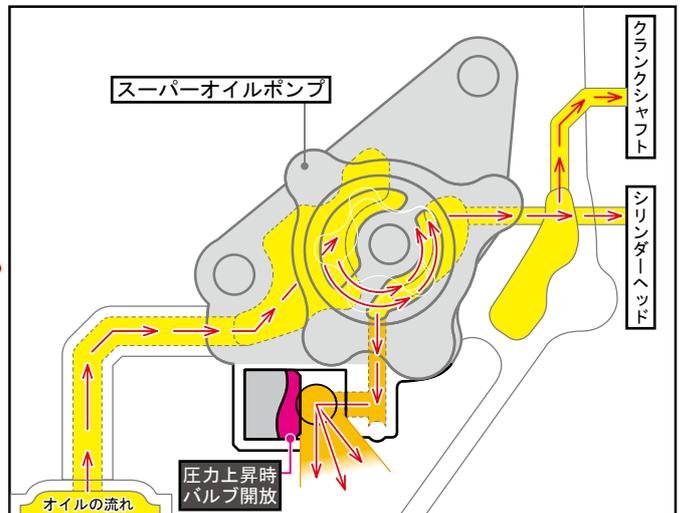
～特徴～

- ノーマルより吐出量を増量させたオイルポンプキットに油圧制御するリリーフバルブ機能を追加させたオイルポンプです。
- 既存スーパーオイルポンプ並の大容量を確保出来る様トロコイドポンプを見直し、新たな形状と厚みを採用した大容量オイルポンプです。
 大量のエンジンオイルを循環させる事で冷却性能向上、潤滑部分の油圧確保、回転数の低いアイドル時の油圧の確保等オイル循環性能を向上させます。
- このオイルポンプは油圧制御を行うリリーフバルブ機能をもたせております。
 大量のエンジンオイルを循環させる事で回転数を上げると大きくなるフリクションロスや冷間時の過大な油圧に対応する為、設定した圧力以上に油圧が上がらない様にリリーフ機能を持たせています。
 必要以上のオイル量を循環させずにリークさせる事で安定したオイル循環量とエンジンの高回転域でのオイルレベルを安定させます。
- ※特に高回転域を多用するシリンダーヘッドを交換している様なエンジンスペックの場合、高回転域はオイルレベルが安定せずエア噛みの恐れがあります。その様なエンジンスペック仕様にはお勧め出来る商品です。

通常時のオイルの流れ（リリーフバルブ閉鎖）



リリーフバルブ開放時のオイルの流れ



注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

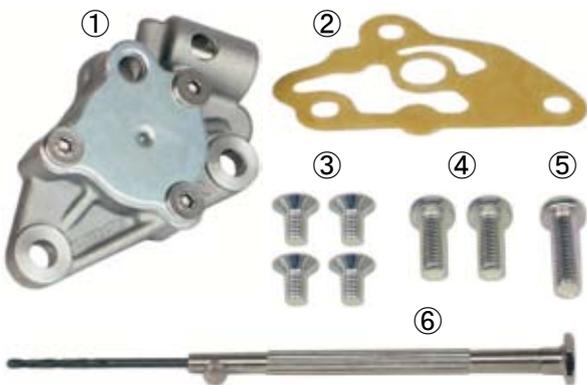
- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行ってください。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- クランクケースの加工を行う際は、保護メガネ、手袋を着用し目や手を保護した状態で行ってください。
- オイルポンプボディガスケットは、必ず付属のガスケットを使用して下さい。
（異なったガスケットを使用した場合、オイルが循環せずエンジン焼き付き等の原因となる場合があります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



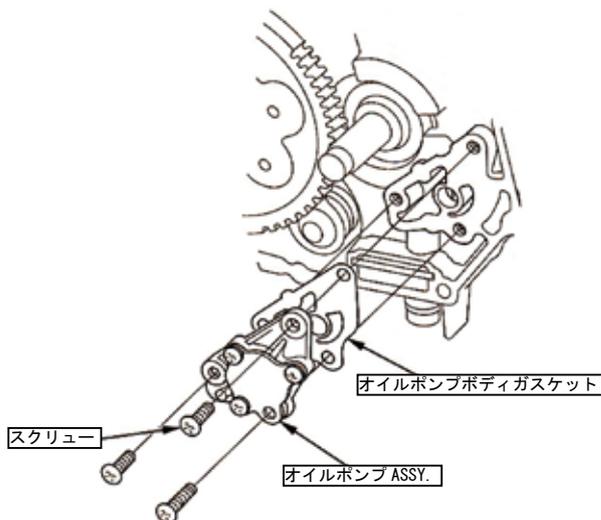
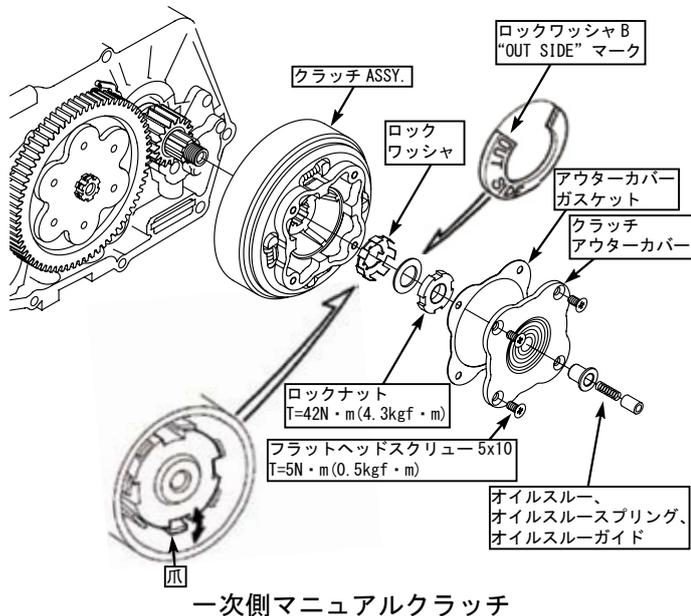
番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルポンプ ASSY.	1	_____
2	オイルポンプボディガスケット	1	00-01-0042
3	フラットヘッドスクリュー 5x10	4	00-00-2778 (4ヶ入り)
4	バンスクリュー 6x16	2	00-00-0207 (4ヶ入り)
5	バンスクリュー 6x25	1	00-00-2918 (4ヶ入り)
6	ミニチュアドリルドライバーセット	1	00-00-1057

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
※01-16-0068には部品番号6は含まれません。

取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

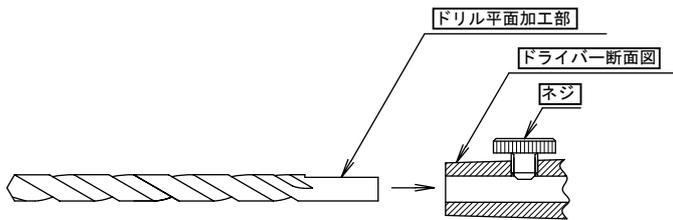
- 純正サービスマニュアルを参考にエンジンオイルを抜き取り、R. クランクケースカバーを取り外す。R. クランクケースカバーが変更されている場合は、その取説に従い取り外す。
- 一次側（クランクシャフト）に取り付けてあるタイプのクラッチは、純正サービスマニュアルを参考に、強化クラッチ等に変更されている場合は、その取説に従い、取り外す。
- ※フラットヘッドスクリュー4本は、十字穴が潰れないように注意する事。

- オイルポンプのスクリュー3本を緩め、オイルポンプ ASSY. とオイルポンプボディガスケットを取り外す。
※スクリューが緩みにくい場合は、インパクトドライバを使用し、緩める。

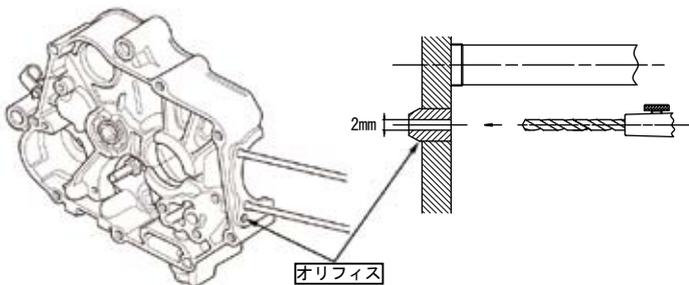


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○⑥ミニチュアドリルドライバーを組み立てる(01-16-0070の場合)。
※ドリルの平面加工部とドライバー側のネジ部が同じ位置に来るように
下図を参考に取り付け、ドリルが外れないようにネジを手で締める。



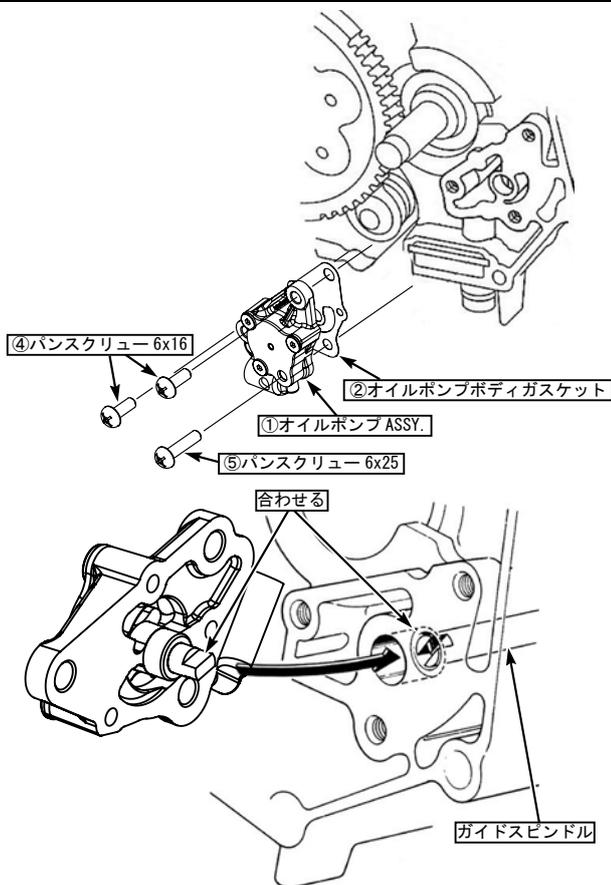
○R. クランクケースのオリフイス穴を加工し、2mmに拡大する。
※穴は真っ直ぐにあげ、2mm以上に加工しない事。



○圧縮空気を吹き、切粉がエンジン内部に残らないように取り除く。
※切粉がエンジン内部に混入すると、エンジントラブルの原因となるので
完全に取り除く。

- ①オイルポンプ ASSY. のローターに少量のエンジンオイルを注入し、
シャフトを数回、回転させる。
- ②オイルポンプボディガスケットを取り付け、ポンプシャフトの切り
欠きをガイドスピンドルの突起に合わせ①オイルポンプ ASSY. をクランク
ケースにセットし、④パンスクリュー 6x16 2本と⑤パンスクリュー 6x25
1本を規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
パンスクリュー
トルク：9N・m (0.9kgf・m)



- 純正サービスマニュアルを参考にクラッチ部品や、R. クランクケース
カバーを取り付ける。純正から変更されている場合はその取説に従い
取り付ける。
- 純正サービスマニュアルを参考に、シリンダーヘッドやシリンダー等を
取り付ける。純正から変更されている場合はその取説に従い取り付ける。

▲注意：必ずサービスマニュアルを参照する事。

- オイル注入口からエンジンオイルを規定量注入する。
ノーマルクラッチケース時
オイル交換時：0.6ℓ
エンジン分解時：0.8ℓ

弊社製スペシャルクラッチ時

- ・スペシャルクラッチ 5 ディスク
オイル交換時：0.75ℓ
エンジン分解時：0.85ℓ

- ・スペシャルクラッチタイプ R WET
オイル交換時：0.5ℓ
エンジン分解時：0.7ℓ

- ・スペシャルクラッチタイプ R DRY
オイル交換時：0.5ℓ
エンジン分解時：0.7ℓ

○エンジンを始動し、3～5分暖気運転を行う。

○エンジンを止め、2～3分放置する。

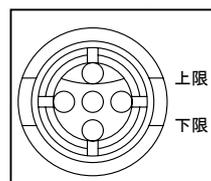
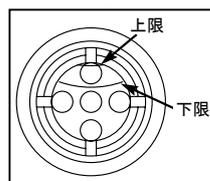
○水平な場所で車両を水平に支え、使用するクラッチケースの要領に沿い
オイルレベルを確認する。

○使用するクラッチケースの要領に沿いオイル量をアッパーレベラー杯に
なる様調整する。

ノーマルクラッチケース時

スペシャルクラッチ
5 ディスク

スペシャルクラッチ
タイプ R WET/DRY



▲注意：必ずサービスマニュアル、説明書を参照する事。

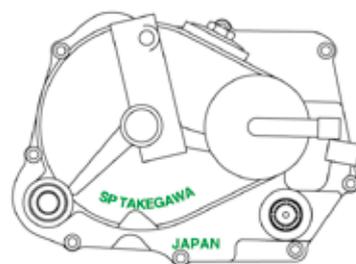
- シリンダーヘッドを交換したハイスベックにスーパアップした仕様で
弊社製スペシャルクラッチタイプ R WET 又は DRY を使用している場合で
11000rpm 以上を連続使用する様な場合、アッパーレベラー杯から
約 30cc 程度オイル量をアップする事を推奨します。

○作業で付着した汚れをよく拭き取ります。

旧スペシャルクラッチを使用の場合は、干渉する為同時装着
出来ません。

旧スペシャルクラッチカバーの特徴

下イラスト形状のクラッチカバーが対象になります。
クラッチカバーには、オイルフィルターの取り付け部がありません。
又、カバー本体に“SP TAKEGAWA”“JAPAN”の文字があります。



◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

